

品目	種有り ピオーネ
----	----------

※環境においては品種を記載すること

認証区分	エコ100・ エコ50
------	--------------------

ほ場番号 所在地	栽培 面積 (アール)	作業実績		使用資材実績																
		作業名	時期	施肥・土づくり等					病害虫・雑草防除等											
				名称	成分含有率 N-P-K	使用量 (kg/10a)	窒素(N)量 全体	(kg/10a) 内化学肥料由来	使用時期	名称	成分名	用途	使用成分回数 (回)	使用時期						
市・町		土作り	10月28~12月6日	使用する資材はすべて記載すること。																
	6	剪定・誘引	12月20~2月25日	(育苗等)																
	18	トンネル被覆	4月7~4月17日																	
	9	芽かき・誘引	4月20~8月20日																	
	12	摘穂	5月20~6月10日																	
		摘房	6月15~7月20日	(ほ場)																
		摘粒	6月20~7月3日	ヘストウイン	-	580.0	-	-	-	R4.10.19	エスエーラン水溶剤 (アセチルアミン)	殺虫	1	R5.4.27						
		袋掛け	7月2~7月9日	トウガン1号	-	0.2	-	-	-	R5.4.27	ジマンタ イソ水和剤 マネプロ	殺菌	1	R5.5.9						
		被覆取外し	7月14~7月18日	バ イスノ リンガ 1Kg	-	0.1	-	-	-	R5.4.27	アットワアブル	バクテリア (RS)	1	R5.5.16						
				アツク1 K	-	0.1	-	-	-	R5.4.27	アスター液剤	スターコート	1	R5.5.18						
				トウガン1号	-	0.2	-	-	-	R5.5.9	アローBI	ホリホリイソノハチン	1	R5.5.18						
				バ イスノ リンガ 1Kg	-	0.1	-	-	-	R5.5.9	アルバノ顆粒水溶剤	ジノフラン ジノフラン	1	R5.5.31						
				アツク1 K	-	0.1	-	-	-	R5.5.9	ジマンタ イソ水和剤	マネプロ	1	R5.6.7						
				トウガン1号	-	0.2	-	-	-	R5.5.16	ピラカ水和剤	デブフェントラト	1	R5.6.7						
				バ イスノ リンガ 1Kg	-	0.1	-	-	-	R5.5.16	オウゴンアブル(普)	デブコナール	1	R5.6.20						
				アツク1 K	-	0.1	-	-	-	R5.5.16	アセントアブル	アクリトリ	1	R5.7.3						
				アリンゲンN無し	0-33-8	0.2	0.0	0.0		R5.5.16	アスター10アブル	アキストビ	1	R5.7.3						
				しまなみ有機	5-6-3	25.0	1.3	0.3		R5.5.31	ICバルト-66D	銅水和剤 (塩基性)	1	7月下旬						
				トウガン1号	-	0.2	-	-	-	R5.5.31	アピオE	アピオE	-	7月下旬						
				バ イスノ リンガ 1Kg	-	0.1	-	-	-	R5.5.31	アピオE	アピオE	-	8月上旬						
				アツク1 K	-	0.1	-	-	-	R5.5.31	アピオE	アピオE	-	8月上旬						
				トウガン1号	-	0.2	-	-	-	R5.6.7	アピオE	アピオE	-	8月中旬						
				バ イスノ リンガ 1Kg	-	0.1	-	-	-	R5.6.7	ICバルト-66D	銅水和剤 (塩基性)	1	8月中旬						
				アツク1 K	-	0.1	-	-	-	R5.6.7	アピオE	アピオE	-	8月中旬						
				ピスマ	0.5-5-4	0.3	0.0	0.0		R5.6.20			-							
				トウガン1号	-	0.2	-	-	-				-	8月上旬						
				バ イスノ リンガ 1Kg	-	0.1	-	-	-				-	8月上旬						
				ピスマ	0.5-5-4	0.1	0.0	0.0					-	8月上旬						
				トウガン1号	-	0.2	-	-	-				-	8月上旬						
				バ イスノ リンガ 1Kg	-	0.1	-	-	-				-	8月上旬						
				ピスマ	0.5-5-4	0.1	0.0	0.0					-	8月上旬						
				加りん糖	0-1.5-0.5	0.2	0.0	0.0					-	8月中旬						
				トウガン1号	-	0.2	-	-	-				-	8月中旬						
				バ イスノ リンガ 1Kg	-	0.1	-	-	-				-	8月中旬						
				加りん糖	0-1.5-0.5	0.2	0.0	0.0					-	8月中旬						
計																				
収穫量計画		出荷量計画		計		1.3 kg/10a	0.3 kg/10a		削減率		計		10 回	削減率						
1,200 kg/10a		1200 kg/10a		山口県基準			16.0 kg/10a		98.1%		山口県基準		31 回	67.7%						

※苗・種子への使用農薬回数についても記載すること
 エコ100の申請において不使用の種子・苗の入手が困難な場合は、使用農薬について記入した上で、合計カウントしないこと。

用紙が1枚で不足する場合には複数枚利用すること
 「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」の内容を満たす別の任意様式を使われても構いませんが、削減率を追加記載してください。

品目	種無し ヒメオネ・瀬戸シヤイツ・シヤイマス カト・マスカリーテン 水稲においては品種も記載すること
----	---

認証区分	エコ100・ エコ50
------	--------------------

ほ場番号 所在地	栽培 面積 (アール)	作業実績		使用資材実績													
		作業名	時期	施肥・土づくり等					病害虫・雑草防除等								
				名称	成分含有率 N-P-K	使用量 (kg/10a)	窒素(N)量 全体	内化学肥料由来	使用時期	名称	成分名	用途	使用成分回数 (回)	使用時期			
市・町	6 18 9 12	土作り 10月28~12月6日 剪定・誘引 12月20~2月25日 トンネル被覆 4月7~4月17日 芽かき・誘引 4月20~8月20日 摘穂 5月20~6月10日 摘房 6月15~7月20日 摘粒 6月20~7月3日 袋掛け 7月2~7月9日 被覆取外し 7月14~7月18日	(育苗等)	使用する資材はすべて記載すること。					(苗・種子) ※								
		(ほ場)							(ほ場)								
		ハーストウイーン	-	483.3	-	-	-	-	R4.10.19	CX10	シアナミド シアナミド	萌芽促進	1	R5.3.8			
		しまなみ有機	5-6-3	175.0	8.8	1.8	-	-	R4.12.13	モレラン水溶剤 (非)	アセタミプリド	殺虫	1	R5.4.27			
		トウゲン1号	-	0.2	-	-	-	-	R5.4.27	シマンダ イオン水和剤	マンゼブ	殺菌	1	R5.5.9			
		バイオスリンク1Kg	-	0.1	-	-	-	-	R5.4.27	フルメット液剤	フルコフェニル0.10%	果粒肥大	1	R5.5.10			
		アタック1K	-	0.1	-	-	-	-	R5.4.27	アゼットアンプル	ペンチホト [(RS)	殺菌	1	R5.5.16			
		トウゲン1号	-	0.2	-	-	-	-	R5.5.9	アグレット液剤	ストレプトマイン	種無子化	1	R5.5.17			
		バイオスリンク1Kg	-	0.1	-	-	-	-	R5.5.9	シハレリン水溶剤	シハレリン50mg(3.1)	種無子化	1	R5.5.23			
		アタック1K	-	0.1	-	-	-	-	R5.5.9	フルメット液剤	フルコフェニル0.10%	果粒肥大	1	R5.5.23			
		トウゲン1号	-	0.2	-	-	-	-	R5.5.16	アルバリン顆粒水溶剤	ジメトラン ジメトラン	殺虫	1	R5.5.31			
		バイオスリンク1Kg	-	0.1	-	-	-	-	R5.5.16	シマンダ イオン水和剤	マンゼブ	殺菌	1	R5.6.7			
		アタック1K	-	0.1	-	-	-	-	R5.5.16	ピラカ水和剤	テブフェンピラカ	殺虫	1	R5.6.7			
		アリンサンデSN無し	0-33-8	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	R5.5.16	シハレリン水溶剤	シハレリン50mg(3.1)	種無子化	1	R5.6.12			
		ルチツツ	14-0-0	12.5	1.8	1.8	-	-	R4.5.31	オリワンアンプル(普)	テブコザール	殺菌	1	R5.6.20			
		トウゲン1号	-	0.2	-	-	-	-	R5.6.7	アデントアンプル	アクリトリン	殺虫	1	R5.7.3			
		バイオスリンク1Kg	-	0.1	-	-	-	-	R5.6.7	アミスター10アンプル	アミキストピリン	殺菌	1	R5.7.3			
		アタック1K	-	0.1	-	-	-	-	R5.6.7	ICホルト-66D	銅水和剤 (塩基性)	殺菌	-	7月下旬			
		ピスマ	0.5-5-4	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	R5.6.20	アセオエ	パライン	展着剤	-	7月下旬			
		トウゲン1号	-	0.2	-	-	-	-	8月上旬	アセオエ	パライン	展着剤	-	8月上旬			
		バイオスリンク1Kg	-	0.1	-	-	-	-	8月上旬	アセオエ	パライン	展着剤	-	8月上旬			
		ピスマ	0.5-5-4	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	8月上旬	アセオエ	パライン	展着剤	-	8月中旬			
		トウゲン1号	-	0.2	-	-	-	-	8月上旬	ICホルト-66D	銅水和剤 (塩基性)	殺菌	-	8月中旬			
		バイオスリンク1Kg	-	0.1	-	-	-	-	8月上旬	アセオエ	パライン	展着剤	-	8月中旬			
		ピスマ	0.5-5-4	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	8月上旬				-				
		加りん糖	0-1.5-0.5	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	8月上旬				-				
		トウゲン1号	-	0.2	-	-	-	-	8月中旬				-				
		バイオスリンク1Kg	-	0.1	-	-	-	-	8月中旬				-				
		加りん糖	0-1.5-0.5	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	8月中旬				-				
			-	-	-	-	-	-					-				
			-	-	-	-	-	-					-				
計																	
収穫量計画	出荷量計画	計		10.5 kg/10a	3.5 kg/10a	削減率			計			15 回	削減率				
1,200 kg/10a	1200 kg/10a	山口県基準				16.0 kg/10a	77.8%		山口県基準			31 回	51.6%				

※苗・種子への使用農薬回数についても記載すること
 エコ100の申請において不使用の種子・苗の入手が困難な場合は、使用農薬について記入した上で、合計カウントしないこと。

用紙が1枚で不足する場合には複数枚利用すること
 「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」の内容を満たす別の任意様式を使われても構いませんが、削減率を追加記載してください。

品目	種有り 巨峰・高妻・安芸クイン・クイン・ナ・リガ・マト・黄玉 水稻においては品種も記載すること
----	--

認証区分	エコ100・ エコ50
------	--------------------

ほ場番号 所在地	栽培 面積 (アール)	作業実績		使用資材実績													
		作業名	時期	施肥・土づくり等					病害虫・雑草防除等								
				名称	成分含有率 N-P-K	使用量 (kg/10a)	窒素(N) 全体	内化学肥料由来	使用時期	名称	成分名	用途	使用成分回数 (回)	使用時期			
市・町		土作り	10月28~12月6日	使用する資材はすべて記載すること。													
60aの内50a	10	剪定・誘引	12月20~2月25日	(育苗等)								(苗・種子) ※					
	7	トンネル被覆	4月7~4月17日														
	16	芽かき・誘引	4月20~8月20日														
	20	摘穂	5月20~6月10日	(ほ場)													
	4	摘房	6月15~7月20日	ハストクイン	-	212.0	-	-	-	R4.10.19	エトラン水溶剤	アタミプロ	殺虫	1	R5.4.27		
	3	摘粒	6月20~7月3日	トウゲン1号	-	0.2	-	-	-	R5.4.27	シマンダ イオン水和剤	マンゼブ	殺菌	1	R5.5.9		
		袋掛け	7月2~7月9日	バイオスリング 1Kg	-	0.1	-	-	-	R5.4.27	アエトアアブル	ペンチホスト [RS]	殺菌	1	R5.5.16		
		被覆取外し	7月14~7月18日	アタック 1 K	-	0.1	-	-	-	R5.4.27	ワスター液剤	光コートカド	着粒安定	1	R5.5.18		
				トウゲン1号	-	0.2	-	-	-	R5.5.9	アポロチBI	ホリキシリンハキタリ	展着剤	-	R5.5.18		
				バイオスリング 1Kg	-	0.1	-	-	-	R5.5.9	アルバリン顆粒水溶剤	ジノテラン ジノテラン	殺虫	1	R5.5.27		
				アタック 1 K	-	0.1	-	-	-	R5.5.9	シマンダ イオン水和剤	マンゼブ	殺菌	1	R5.6.7		
				トウゲン1号	-	0.2	-	-	-	R5.5.16	ピラカ水和剤	デブフェンピト	殺虫	1	R5.6.7		
				バイオスリング 1Kg	-	0.1	-	-	-	R5.5.16	オリーワンアブル(普)	デブコナール	殺菌	1	R5.6.20		
				アタック 1 K	-	0.1	-	-	-	R5.5.16	アデントアブル	アクリトリ	殺虫	1	R5.7.3		
				アリンサンデSN無し	0-33-8	0.2	0.0	0.0		R5.5.16	アミスター10アブル	アジキストピ	殺菌	1	R5.7.3		
				しまなみ有機	5-6-3	24.0	1.2	0.2		R5.5.31	ICホルト-66D	銅水和剤 (塩基性)	殺菌	-	7月下旬		
				トウゲン1号	-	0.2	-	-	-	R5.5.27	アウォE	パラフィン	展着剤	-	7月下旬		
				バイオスリング 1Kg	-	0.1	-	-	-	R5.5.27	アウォE	パラフィン	展着剤	-	8月上旬		
				アタック 1 K	-	0.1	-	-	-	R5.5.27	アウォE	パラフィン	展着剤	-	8月上旬		
				トウゲン1号	-	0.2	-	-	-	R5.6.7	アウォE	パラフィン	展着剤	-	8月中旬		
				バイオスリング 1Kg	-	0.1	-	-	-	R5.6.7	ICホルト-66D	銅水和剤 (塩基性)	殺菌	-	8月中旬		
				アタック 1 K	-	0.1	-	-	-	R5.6.7	アウォE	パラフィン	展着剤	-	8月中旬		
				ビスマ	0.5-5-4	0.1	0.0	0.0		R5.6.20				-			
				トウゲン1号	-	0.2	-	-	-						8月上旬		
				バイオスリング 1Kg	-	0.1	-	-	-						8月上旬		
			ビスマ	0.5-5-4	0.1	0.0	0.0							8月上旬			
			トウゲン1号	-	0.2	-	-	-						8月上旬			
			バイオスリング 1Kg	-	0.1	-	-	-						8月上旬			
			ビスマ	0.5-5-4	0.1	0.0	0.0							8月上旬			
			加りん糖	0-1.5-0.5	0.2	0.0	0.0							8月上旬			
			トウゲン1号	-	0.2	-	-	-						8月中旬			
			バイオスリング 1Kg	-	0.1	-	-	-						8月中旬			
			加りん糖	0-1.5-0.5	0.2	0.0	0.0							8月中旬			
計																	
収穫量計画		出荷量計画		計		1.2 kg/10a	0.3 kg/10a	削減率	計			10 回	削減率				
1,200 kg/10a		1200 kg/10a		山口県基準			16.0 kg/10a	98.2%	山口県基準			31 回	67.7%				

※苗・種子への使用農薬回数についても記載すること
 エコ100の申請において不使用の種子・苗の入手が困難な場合は、使用農薬について記入した上で、合計カウントしないこと。

用紙が1枚で不足する場合には複数枚利用すること
 「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」の内容を満たす別の任意様式が使われても構いませんが、削減率を追加記載してください。

品目	種有り 高墨
----	--------

認証区分	エコ100・ エコ50
------	--------------------

水稲においては品種も記載すること

ほ場番号 所在地	栽培 面積 (アール)	作業実績		使用資材実績										
		作業名	時期	施肥・土づくり等				病害虫・雑草防除等						
				名称	成分含有率 N - P - K	使用量 (kg/10a)	窒素(N)量 全体	(kg/10a) 内化学肥料由来	使用時期	名称	成分名	用途	使用成分回数 (回)	使用時期
市・町	4 15 4	土作り 10月28~12月6日 剪定・誘引 12月20~2月25日 刈込被覆 2月25~3月10日 芽かき・誘引 4月2~8月1日 摘穂 5月8~5月15日 摘粒 5月28~6月15日 袋掛け 6月20~7月1日	(育苗等)	使用する資材はすべて記載すること。						(ほ場)	(苗・種子) ※			
				ハースクイン	-	216.7	-	-	R4.10.19	モレラン水溶剤 (アタミプロ)	殺虫	1	R5.4.1	
				トウガン1号	-	0.2	-	-	R5.4.1	ジマンガイオン水和剤	マンゼブ水	殺菌	1	R5.4.17
				ハースプリング 1Kg	-	0.1	-	-	R5.4.1	アフェットプロ	ペンチプロト (R)	殺菌	1	R5.4.17
				アタック 1 K	-	0.1	-	-	R5.4.1	アルバリン顆粒水溶剤	ジノフラン水溶剤20%	殺虫	1	R5.5.8
				トウガン1号	-	0.2	-	-	R5.4.17	ジマンガイオン水和剤	マンゼブ水	殺菌	1	R5.5.17
				ハースプリング 1Kg	-	0.1	-	-	R5.4.17	ピラカ水和剤	テブフェントプロ	殺虫	1	R5.5.17
				アタック 1 K	-	0.1	-	-	R5.4.17	オリーワンプロ	アクリナリ	殺菌	1	R5.6.6
				トウガン1号	-	0.2	-	-	R5.5.8	アフェットプロ	アクリナリ	殺虫	1	R5.6.6
				ハースプリング 1Kg	-	0.1	-	-	R5.5.8	アピホE	ハラフィン	展着剤	-	8月上旬
				アタック 1 K	-	0.1	-	-	R5.5.8	アピホE	ハラフィン	展着剤	-	8月上旬
				しまなみ有機	5-6-3	9.0	0.5	0.1	R5.5.6				-	
				トウガン1号	-	0.2	-	-	R5.5.17				-	
				ハースプリング 1Kg	-	0.1	-	-	R5.5.17				-	
				アタック 1 K	-	0.1	-	-	R5.5.17				-	
				ピスマ	0.5-5-4	50.0	0.3	0.0	R5.6.6				-	
				トウガン1号	-	0.2	-	-	8月上旬				-	
				ハースプリング 1Kg	-	0.1	-	-	8月上旬				-	
				トウガン1号	-	0.2	-	-	8月上旬				-	
				ハースプリング 1Kg	-	0.1	-	-	8月上旬				-	
				ピスマ	0.5-5-4	0.1	0.0	0.0	8月上旬				-	
				加りん糖	0-1.5-0.5	0.2	0.0	0.0	8月上旬				-	
計														
収穫量計画	出荷量計画	計				0.7 kg/10a	0.1 kg/10a		削減率	計		8 回	削減率	
1,200 kg/10a	1200 kg/10a	計	山口県基準			16.0 kg/10a		99.4%	計	山口県基準	31 回	74.2%		

※苗・種子への使用農薬回数についても記載すること
 エコ100の申請において不使用の種子・苗の入手が困難な場合は、使用農薬について記入した上で、合計カウントしないこと。

用紙が1枚で不足する場合には複数枚利用すること
 「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」の内容を満たす別の任意様式が使われても構いませんが、削減率を追加記載してください。

品目	種有り 安芸イソ・ササリホ・アコ・カガシ 0-ス
----	-----------------------------

水稲においては品種も記載すること

認証区分	工口100 工口50
------	--

ほ場番号 所在地	栽培 面積 (アール)	作業実績		使用資材実績										
				施肥・土づくり等					病害虫・雑草防除等					
				名称	成分含有率 N-P-K	使用量 (kg/10a)	窒素(N)量 全体	(kg/10a) 内化学肥料由来	使用時期	名称	成分名	用途	使用成分回数 (回)	使用時期
	10 10	土作り 10月28~12月6日 剪定・誘引 12月20~2月25日 トシ被覆 4月7~4月17日 芽かき・誘引 4月20~8月20日 摘穂 5月20~6月10日 摘房 6月15~7月20日 摘粒 6月20~7月3日 袋掛け 7月2~7月9日 被覆取外し 7月14~7月18日	(育苗等)	使用する資材はすべて記載すること。					(苗・種子) ※					
		(ほ場)								(ほ場)				
		ハースクイーン	-	1022.2	-	-	R4.10.19	CX10	シアマト	萌芽促進	1	R5.3.8		
		トウガン1号	-	0.2	-	-	R5.4.27	モスラン水溶剤 (R)	アセチノリド	殺虫	1	R5.4.27		
		バ イスノ リンガ 1Kg	-	0.1	-	-	R5.4.27	シマンダ イソ水和剤	マンゼア	殺菌	1	R5.5.9		
		アタック 1 K	-	0.1	-	-	R5.4.27	アットロアール	アノチホロト (RS)	殺菌	1	R5.5.16		
		トウガン1号	-	0.2	-	-	R5.5.9	ワスター液剤	ホートカイト	着粒安定	1	R5.5.18		
		バ イスノ リンガ 1Kg	-	0.1	-	-	R5.5.9	アプロチBI	ホリホリホリホリホリホリ	展着剤	-	R5.5.18		
		アタック 1 K	-	0.1	-	-	R5.5.9	アルカリ顆粒水溶剤	シノフラン ジノフラン	殺虫	1	R5.5.27		
		トウガン1号	-	0.2	-	-	R5.5.16	シマンダ イソ水和剤	マンゼア	殺菌	1	R5.6.7		
		バ イスノ リンガ 1Kg	-	0.1	-	-	R5.5.16	ヒラコ水和剤	デブフェントロト	殺虫	1	R5.6.7		
		アタック 1 K	-	0.1	-	-	R5.5.16	ホリホリホリホリホリ	ホリホリホリホリ	殺菌	1	R5.6.20		
		アリンゲンSN無し	0-33-8	0.2	0.0	0.0	R5.5.16	アテナロアール	アクリリン	殺虫	1	R5.7.3		
		しまなみ有機	5-6-3	44.4	2.2	0.4	R5.5.31	アミスター1070アール	アキストピリン	殺菌	1	R5.7.3		
		トウガン1号	-	0.2	-	-	R5.5.27	ICホルト-66D	銅水和剤 (塩基性)	殺菌	-	7月下旬		
		バ イスノ リンガ 1Kg	-	0.1	-	-	R5.5.27	アホエ	バロフィン	展着剤	-	7月下旬		
		アタック 1 K	-	0.1	-	-	R5.5.27	アホエ	バロフィン	展着剤	-	8月上旬		
		トウガン1号	-	0.2	-	-	R5.6.7	アホエ	バロフィン	展着剤	-	8月上旬		
		バ イスノ リンガ 1Kg	-	0.1	-	-	R5.6.7	アホエ	バロフィン	展着剤	-	8月中旬		
		アタック 1 K	-	0.1	-	-	R5.6.7	ICホルト-66D	銅水和剤 (塩基性)	殺菌	-	8月中旬		
		ヒスマ	0.5-5-4	0.7	0.0	0.0	R5.6.20	アホエ	バロフィン	展着剤	-	8月中旬		
		トウガン1号	-	0.2	-	-					-			
		バ イスノ リンガ 1Kg	-	0.1	-	-					-			
		ピスマ	0.5-5-4	0.1	0.0	0.0					-			
		トウガン1号	-	0.2	-	-					-			
		バ イスノ リンガ 1Kg	-	0.1	-	-					-			
		ピスマ	0.5-5-4	0.1	0.0	0.0					-			
		加りん糖	0-1.5-0.5	0.2	0.0	0.0					-			
		トウガン1号	-	0.2	-	-					-			
		バ イスノ リンガ 1Kg	-	0.1	-	-					-			
		加りん糖	0-1.5-0.5	0.2	0.0	0.0					-			
計														
収穫量計画	出荷量計画	計		2.3 kg/10a	0.5 kg/10a	削減率	計			11 回	削減率			
1,200 kg/10a	1200 kg/10a	山口県基準		16.0 kg/10a	96.9%		山口県基準		31 回	64.5%				

※苗・種子への使用農薬回数についても記載すること

工口100の申請において不使用の種子・苗の入手が困難な場合は、使用農薬について記入した上で、合計カウントしないこと。

用紙が1枚で不足する場合には複数枚利用すること

「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」の内容を満たす別の任意様式が使われても構いませんが、削減率を追加記載してください。

品目	種無し 伊豆錦・高妻・ヒメオネ・シナノ麦 ル・バイオレットキング・マイルト
----	--

認証区分	工コ100 (工コ50)
------	--------------

水稻においては品種も記載すること

ほ場番号 所在地	栽培 面積 (アール)	作業実績		使用資材実績														
		作業名	時期	施肥・土づくり等					病害虫・雑草防除等									
				名称	成分含有率 N-P-K	使用量 (kg/10a)	窒素(N)量 全体	(kg/10a) 内化学肥料由来	使用時期	名称	成分名	用途	使用成分回数 (回)	使用時期				
	15 12 5	土作り 剪定・誘引 トシ被覆 芽かき・誘引 摘穂 摘房 摘粒 袋掛け 被覆取外し	10月28～12月6日 12月20～2月25日 4月7～4月17日 4月20～8月20日 5月20～6月10日 6月15～7月20日 6月20～7月3日 7月2～7月9日 7月14～7月18日	使用する資材はすべて記載すること。														
		(育苗等)										(苗・種子) ※						
		(ほ場)										(ほ場)						
		ハーストウイーン	-	255.3	-	-	-	-	R4.10.19	CX10	シアミド シアナミド	萌芽促進	1	R5.3.8				
		しまなみ有機	5-6-3	93.6	4.7	0.9		R4.12.13	モレリン水溶剤 (P)	アピタミド	殺虫	1	R5.4.27					
		トウゲン1号	-	0.2	-	-		R5.4.27	ジマンガ イオン水和剤	マンゼブ	殺菌	1	R5.5.9					
		バイオレットキング 1Kg	-	0.1	-	-		R5.4.27	フルメット液剤	フルメット液剤	果粒肥大	1	R5.5.10					
		アタック 1 K	-	0.1	-	-		R5.4.27	アタック1K	アタック1K	殺菌	1	R5.5.16					
		トウゲン1号	-	0.2	-	-		R5.5.9	アタック1K	アタック1K	種無子化	1	R5.5.17					
		バイオレットキング 1Kg	-	0.1	-	-		R5.5.9	シハレリン水溶剤	シハレリン50mg(3.1)	種無子化	1	R5.5.23					
		アタック 1 K	-	0.1	-	-		R5.5.9	フルメット液剤	フルメット液剤	果粒肥大	1	R5.5.23					
		トウゲン1号	-	0.2	-	-		R5.5.16	フルメット液剤	フルメット液剤	殺虫	1	R5.5.31					
		バイオレットキング 1Kg	-	0.1	-	-		R5.5.16	シマンガ イオン水和剤	マンゼブ	殺菌	1	R5.6.7					
		アタック 1 K	-	0.1	-	-		R5.5.16	ピラキカ水和剤	ピラキカ水和剤	殺虫	1	R5.6.7					
		アリンカンデ SN無し	0-33-8	0.2	0.0	0.0		R5.5.16	シハレリン水溶剤	シハレリン50mg(3.1)	種無子化	1	R5.6.12					
		ルチツ	14-0-0	12.8	1.8	1.8		R4.5.31	ネオニダニアザール	ネオニダニアザール	殺菌	1	R5.6.20					
		トウゲン1号	-	0.2	-	-		R5.6.7	アタック1K	アタック1K	殺虫	1	R5.7.3					
		バイオレットキング 1Kg	-	0.1	-	-		R5.6.7	アタック1K	アタック1K	殺菌	1	R5.7.3					
		アタック 1 K	-	0.1	-	-		R5.6.7	ICホルトン-66D	銅水和剤 (塩基性)	殺菌	-	7月下旬					
		ピスマ	0.5-5-4	0.2	0.0	0.0		R5.6.20	ピラキカ	ピラキカ	展着剤	-	7月下旬					
		トウゲン1号	-	0.2	-	-		8月上旬	ピラキカ	ピラキカ	展着剤	-	8月上旬					
		バイオレットキング 1Kg	-	0.1	-	-		8月上旬	ピラキカ	ピラキカ	展着剤	-	8月上旬					
		ピスマ	0.5-5-4	0.1	0.0	0.0		8月上旬	ピラキカ	ピラキカ	展着剤	-	8月中旬					
		トウゲン1号	-	0.2	-	-		8月上旬	ICホルトン-66D	銅水和剤 (塩基性)	殺菌	-	8月中旬					
		バイオレットキング 1Kg	-	0.1	-	-		8月上旬	ピラキカ	ピラキカ	展着剤	-	8月中旬					
		ピスマ	0.5-5-4	0.1	0.0	0.0		8月上旬	ピラキカ	ピラキカ	展着剤	-	8月中旬					
		加りん糖	0-1.5-0.5	0.2	0.0	0.0		8月上旬										
		トウゲン1号	-	0.2	-	-		8月中旬										
		バイオレットキング 1Kg	-	0.1	-	-		8月中旬										
		加りん糖	0-1.5-0.5	0.2	0.0	0.0		8月中旬										
		バイオレットキング 1Kg	-	0.1	-	-		R4.8.15										
		加りん糖	0-1.5-0.5	0.2	0.0	0.0		R4.8.15										
		計																
		収穫量計画	出荷量計画	計		6.5 kg/10a	2.8 kg/10a	削減率		計		15 回	削減率					
		1,200 kg/10a	1200 kg/10a	計		山口県基準	16.0 kg/10a	82.7%		計		31 回	51.6%					

※苗・種子への使用農薬回数についても記載すること
 工コ100の申請において不使用の種子・苗の入手が困難な場合は、使用農薬に
 ついて記入した上で、合計カウントしないこと。

用紙が1枚で不足する場合には複数枚利用すること
 『特別栽培農産物に係る表示ガイドライン』の内容を満たす別の任意様式が使われても構いませんが、削減率を追加記載してください。